

令和7年度 OPEN CAMPUS 模擬授業 一覧

【薬学部 薬学科】

学部・学科	開催日程	担当教員	授 業 内 容
薬学部 薬学科	7/19(土)	武田 朋也 准教授	がんって治るの？薬が変えた治療のカタチ がんはかつて「不治の病」とされてきましたが、薬の進歩により、かつての常識は塗り替えられつつあります。最近では、がん細胞に特異的な分子を標的にして作用する分子標的薬や、免疫細胞を活性化させてがん細胞を攻撃する免疫療法などが登場し、治療の可能性が広がってきました。本講義では、がん細胞の特徴を解説しながら、最新のがん治療についてご紹介します。
	7/20(日)	田村 泰久 教授	大人でも神経は新しく生まれかわる！ 大人の脳では神経は新生・再生しないと考えられてきましたが、脳の一部の領域では神経が新たに作りだされていることがわかってきました。新しく作り出された神経（神経新生）は私たちの記憶の形成に関係し、加齢とともに劇的に低下していくことがわかっています。でも大丈夫！運動や食品摂取が神経新生を活性化し、記憶の形成を促進してくれます。
	8/8(金)	朴 炫宣 准教授	植物が作る薬 みかんの皮、しょうが...普段の食材が、実は立派な生薬として古くから使われていることをご存知ですか？生薬や漢方薬として親しまれてきた植物たちには、長い歴史の中で培われた確かな効果があります。この講義では、身近な植物がどのように効くのか、そして現代医学との関わりについて学んでいきます。あなたの身の回りにも薬になる植物がたくさん隠れているかもしれません。講義の後は、実際に漢方薬を煎じてみましょう！
	8/9(土)	池尻昌宏 教授	目指せ！薬のデザイナー 医薬品の分子構造は様々な形をしています。その形がどのように働いて、病気を治すのか？今回の授業では、化学的な観点から薬物とその標的物質となるタンパク質との相互作用について視覚的に捉え、コンピューターシミュレーションによる化学構造のデザインについて紹介します。また、研究体験では、実際にデザインした構造を使ってドッキングしてみます。